

# 道体協ニュース

vol. 158

Hokkaido Sports Association News

平成28年3月発行

## 第70回 国民体育大会



2015 紀の国 わがやま 国体 北海道選手団成績概要

第70回国民体育大会は、冬季大会が昨年1月と2月に群馬県にて、9月から10月にかけて和歌山県において本大会が開催されました。

男女総合成績(天皇杯)、女子総合成績(皇后杯)ともに第9位と8位以内の入賞にあと一步届きませんでしたが、本道選手団の奮闘に改めて敬意を表します。(成績の詳細は本会HPをご覧ください。)



ソフトボール競技



柔道競技



サッカー競技



陸上競技

### 男女総合成績(天皇杯)

| 第70回 | 順位  | 得点      | 第69回 | 順位  | 得点      | 前回比   |
|------|-----|---------|------|-----|---------|-------|
| 総合成績 | 9位  | 1,393.0 | 総合成績 | 8位  | 1,484.5 | △91.5 |
| 冬季大会 | 1位  | 431.0   | 冬季大会 | 1位  | 441.0   | △10.0 |
| 本大会  | 19位 | 962.5   | 本大会  | 13位 | 1,043.5 | △81.5 |

### 女子総合成績(皇后杯)

| 第70回 | 順位  | 得点    | 第69回 | 順位  | 得点    | 前回比   |
|------|-----|-------|------|-----|-------|-------|
| 総合成績 | 9位  | 670.5 | 総合成績 | 7位  | 763.0 | △92.5 |
| 冬季大会 | 1位  | 150.0 | 冬季大会 | 1位  | 184.0 | △34.0 |
| 本大会  | 19位 | 520.5 | 本大会  | 11位 | 579.0 | △58.5 |

## 第71回 国民体育大会冬季大会



希望郷 いわて 国体 北海道選手団成績概要

広げよう感動。伝えよう感謝。



アイスホッケー競技



スキー競技



スケート競技

### 男女総合成績(天皇杯)

| 第71回    | 順位 | 得点    | 第70回    | 順位 | 得点    | 前回比   |
|---------|----|-------|---------|----|-------|-------|
| スケート    | 2位 | 183.0 | スケート    | 1位 | 219.0 | △36.0 |
| アイスホッケー | 1位 | 70.0  | アイスホッケー | 1位 | 80.0  | △10.0 |
| スキー     | 1位 | 158.5 | スキー     | 3位 | 132.0 | 26.5  |
| 冬季合計    | 1位 | 411.5 | 冬季合計    | 1位 | 431.0 | △19.5 |

### 女子総合成績(皇后杯)

| 第71回    | 順位 | 得点    | 第70回    | 順位 | 得点    | 前回比   |
|---------|----|-------|---------|----|-------|-------|
| スケート    | 2位 | 90.0  | スケート    | 1位 | 107.0 | △17.0 |
| アイスホッケー | —  | —     | アイスホッケー | —  | —     | —     |
| スキー     | 2位 | 44.0  | スキー     | 4位 | 43.0  | 1.0   |
| 冬季合計    | 2位 | 134.0 | 冬季合計    | 1位 | 150.0 | △16.0 |

第71回国民体育大会冬季大会は、1月に岩手県盛岡市他でスケート・アイスホッケー競技会、2月には同県八幡平市でスキー競技会がそれぞれ行われました。本道選手団は、各会場で熱戦を繰り広げ、冬季大会終了時点において男女総合成績(天皇杯)1位の座を確保し、9月に同県下で行われる本大会に引き継ぐことができました。(成績の詳細は本会HPをご覧ください。)



# 北海道スポーツ少年団

# 創設50周年

北海道スポーツ少年団は「地域のスポーツ少年団の普及育成」、「青少年の心身の健全育成」を目的に、昭和40年に創設されました。創設50周年を記念し今年度は様々な記念事業を開催しました。

## ① 記念式典

霜觸寛本部長  
よりあいさつ



50周年特別表彰では  
81人138団体が受賞しました



札幌手稲、札幌あかしや少年団の  
すばらしい演武

霜觸寛北海道スポーツ少年団本部長の  
開式のもと、道内各地から少年団に関わる多  
くの皆様にご臨席いただき盛大に開催いたし  
ました。特別表彰を



坂本専務理事よりあいさつ

始め、団員による演武、道内スポーツ少  
年団出身アスリートからのビデオメッセー  
ジなど創設50周年の節目をスポーツ少  
年団に関わる多くの関係者をはじめ、全  
道の団員・指導者の皆様と共に祝うこと

ができました。その後の開催された祝賀会では、出席者が思い  
思いにこの50年のあゆみを振り返り談笑する姿が見られ、これ  
からも少年団がそれぞれの地域でスポーツ活動の中心となって  
広がりを作っていくことに思いを込め、幕を閉じました。

## ② 記念講演

富田寿人先生に  
よる基調講演



講師は、日本スポーツ少年団常任委員の  
富田寿人先生をお招きし、今後の課題や多  
様化するニーズへの対応、期待されるポイ  
ントなど貴重なお話をいただきました。

## ④ 競技別交流大会

小学生の団員にも楽しく分か  
りやすく指導していただきました



例年実施しているバレーボ  
ールと剣道の競技別交流大  
会ではトップアスリートを招いて  
の交流をプログラムに組み込  
み開催しました。バレーボ  
ール大会では、元日本代表アテ  
ネ五輪出場の大田加奈さんのクリ  
ニック、剣道大会では、2015年  
世界選手権大会団体戦金メダ  
リストの安藤翔さんによる基本  
錬成を行い、総勢600人程の  
団員がアスリートとの有意義な  
1日を過ごしました。

## ③ 北海道スポーツ少年大会

7月28日から3日間で  
団員80名が参加し行  
いました。北海道の最  
高峰2,291mの旭岳山  
頂を目指しての登山、  
日独スポーツ少年団事  
業で来道した団員との  
交流、長野オリンピック  
スピードスケート金メ  
ダリスト清水宏保氏の  
講話などを行い、夏休  
みの良き思い出とな  
りました。



日独交流の団員ととも  
にも仲良くなりました



山頂からの眺めを見れば疲れも吹っ飛びます

清水宏保氏(元スケートメ  
ダリスト)による講話



## ⑤ 道内ブロック別交歓交流大会

道内4ブロックで道立青少年体験活動支援施設「ネイパル」を会場として、1泊2日の交  
流大会を開催しました。プログラムは、道内ゆかりのアスリートと交流をしてスポーツの楽しさ  
を体験する内容を企画し、スポーツ少年団員はもちろん団員以外の子もたちも参加して  
交歓・交流を行いました。

- ネイパル 森：9月12日～13日 エスポラーダ北海道
- ネイパル北見：9月19日～20日 大菅小百合(元夏季冬季オリンピック選手 自転車・スピードスケート)
- ネイパル深川：10月 3日～ 4日 荒井昭吾(元北海道日本ハムファイターズ選手)
- ネイパル厚岸：11月21日～22日 エスポラーダ北海道



大菅さんも参加してくれ、大いに盛り上がった  
アイスブレイキング

# 「エアープロット」

取扱い加盟店



健康な空気の家にお住まいですか？

国土交通大臣認定のエアープロットNを  
窓に塗布して、有害物質の無い家に暮らす。  
(PM2.5・アレルギー原因物質の分解)

<http://www.zen-world.jp>

O-Concept

〒063-0826 札幌市西区発条6条5丁目2-3

TEL・FAX 011-664-3544

✉ o-concept@hotmail.co.jp



## きたえーる自主事業

### レバンガ北海道 バスケットボールアカデミー

平成26年度からこどもの体力向上を目的として始まった「レバンガ北海道バスケットボールアカデミー」は、現在キッズクラス～JUNIOR2まで総勢約50名が参加しています。

キッズクラスはボールに慣れることから始まり、今ではゲームが出来るまでに上達しました。



©LEVANGA HOKKAIDO



安宅コーチからドリブルの突き方を教わるキッズクラス



2チームに分かれてのゲーム



JUNIOR1・2は実戦形式の練習のほか、プロバスケットボールチーム「レバンガ北海道」の公式戦時の前座試合にも出場します。

技術はもちろんのこと、団体スポーツに大切なコミュニケーション方法を身につけることも重点に置き練習に取り組んでいます。

### エスポラーダ北海道 フットサルスクール

金井コーチ・菅野コーチから基礎を学ぶスクール生



平成24年度からこどもの体力向上を目的として始まった「エスポラーダ北海道フットサルスクール」は、現在キッズクラス～U-15クラスまで総勢約140名がエスポラーダ北海道の現役選手やコーチにフットサルを教わっています。

キッズクラスを指導する吉田コーチ



実戦感覚を身に付けるためのゲーム

キッズクラスはこども達が飽きることがないよう、コーチが工夫を凝らしたメニューで毎回笑顔溢れるスクールになっています。

現役選手からも指導を受けられるということもあり、参加者は目を輝かせて毎週スクールにやって来ます。現在、北海きたえーるが行っている自主事業の看板事業の一つとなっています。

### コンサドーレズ 月下美人

コンサドーレズ月下美人は、60歳以上の健康な女性を対象としたチアダンス教室で、平成27年度から北海きたえーるを拠点として実施しています。レッスンでは、お揃いのポンポンにお揃いのTシャツを着用し、講師をはじめ、参加者皆さんとても明るく元気で、終始笑顔の絶えないレッスンを行っています。



9月27日(日)  
札幌ドーム出演時



レッスン風景



©1996 CONSA DOLE



平成27年9月27日(日)には、札幌ドームで行われたJリーグ、「コンサドーレ札幌」のホームゲームでパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。平成28年にチーム創立20周年を迎える「北海道コンサドーレ札幌」のホームゲームでも、月下美人メンバーの笑顔がピッチを華やかにしてくれることと思います。



## 北海道スポーツ少年団 活動紹介

### 長万部町スポーツ少年団

長万部町は、渡島管内の最北部に位置し、檜山・胆振・後志管内とも隣り合わせの町であります。

現在、長万部町では「野球、サッカー、陸上、ミニバス、柔道、剣道、水泳」の7団体が活動しています。

各単位団とも精力的に活動しておりますが、少子化の影響により、団員数の減少が著しく進んでおり、特に団体競技では、団員不足により、活動ができなくなることも予想され、大きな課題となっています。



ライフジャケット講習



まんべ君とランジ体操



少年柔道大会

そのような中でも、長万部の「地の利」を活かした地元大会が実施されております。渡島の枠にとらわれず、他管内からの参加も多くあり、団員・指導者共に幅広く、多くの交流が生まれ、大変意義のある大会が実施されております。

今後もしっかりと前を見据えた中で、できる限りの活動に取り組み、子供達の健全育成に尽力していきたいと思ひます。



サッカー大会

### フレンズスケート少年団

### ガッツだぜ!スポーツ少年団 ~スケート大好き!~

帯広フレンズスケート少年団の前身は、川西小学校少年団でした。団員減少により、東小・若葉小・明和小のスケートを続けたい子供達が集まり、当時の親の方々「皆仲良く友達になりましょう!」と「フレンズ」と名付けてくれたから、はや15年になります。この名前の通り、他校の子と友達になり友情の輪を広げています。現在は、兄弟で入団していたり、その子の友達が入団したりと、1年~6年生が31名、次年度入団予定の未就学児3名の合計34名で活動しています。

練習は4月より体育館でマット・ボール・縄を使った軽い運動

から始まり、陸上競技でトラックと芝を使った運動、プール・ローラー場での運動で、体力とマナーを身につけ、9月より屋内リンクでの氷上練習に入ります。



菊池先生に続け!

1~2月末までは大会が多く、自分の目標に近づくよう練習しています。低学年は広く浅くスポーツ(スケート)を好きになってくれるよう、中学年は少しずつ上達したいと欲が出て、練習も自分から頑張れるよう、高学年においては、低学年の面倒をみられるリーダーに成長してほしいと思っています。

最後にスケートは、刃物を使ったスピードのある競技なので安全に気をつけたルールを身につけ、良い環境で施設・家庭に感謝できる心を持ってほしいと思っています。



優勝カップ・トロフィー・メダル・楯・バッジ・旗

喜び・称賛・感動の記憶を

大切に刻み続ける オリジナルプライズ&メモリアル



表彰・記念品専門店

株式会社 オリジナルHotta

〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46

TEL 011-211-4147 FAX 011-211-4148

URL / www://o-hotta.com





## 加盟競技団体 活動紹介

### 北海道ボクシング連盟

連盟設立は昭和9年のことで、当時は北海道アマチュアボクシング連盟と称していたが、平成25年に現在の名称に変更しました。平成26年には、創立80周年を迎え、記念式典並びに祝賀会を開催すると共に、創立60周年(平成6年)から80周年までの20年にわたる連盟の歩みを記載した記念誌『闘志躍動』北海道ボクシング連盟80年の軌跡を発刊しました。この20年間にはいろいろな出来事がありましたので、列記しておきます。従来の男子ボクシングに続き、平成13年に女子ボクシングが、平成22年に小、中学生を対象にしたアンダー・ジュニア(UJ)ボクシングが正式認可され発足しました。平成8年、ウェルター級松橋拓(恵庭南)の高校三冠獲得、平成14年第56回全国高校総体で札幌工業高校が学校対抗で優勝、同年よさこい高知国体では北海道チームが総合優勝、平成21年第63回全国高校総体で札幌工業高校が「7年ぶり二度目の優勝、平成23年第63回全日本社会人選手権大会で北海道チームが総合優勝、平成24年ロン



女子ボクシングも今年のオリンピック、リオデジャネイロより正式種目として実施されます。

ドン五輪でウェルター級鈴木康弘(北海学園札幌高校出身)が1勝をあげ、ベスト16、平成26年第69回長崎がんばらんば国体で札幌工業高校定時の細野恭平がライトウェルター級で優勝するなど各種の全国大会には毎年選手を派遣し好成績を収めております。平成25年には画期的な二つの出来事～団体名称の変更と競技規則の大幅な変更がありました。開催を引き受けた全国大会も数多く、運営面でもかなりの高評価を得ております。連盟最大の目的である選手育成は勿論のこと、若手指導者の育成と役員の育成、組織強化に取り組み、さらなる発展を求めて努力を続ける所存です。

### 北海道バドミントン協会

本協会は、北海道内バドミントン団体の中核機関となり、北海道のバドミントン競技を統括代表し、斯界の進歩向上を図り、あわせて明朗融和の精神を養成し、社会に寄与することを目的とし、昭和20年からクラブ設立の動きが始まり、昭和23年に正式に協会として発足しました。現在は12地区協会、4連盟で構成しており、小学生から一般まで2万人を超える登録者がいます。全国大会につながる予選会を実施したり、幅広い年齢層から支持される競技としてトリプルスなど



2006年の開幕戦 熱戦が繰り広げられました



2008年の開幕戦 北海道出身の選手も活躍しました

の講習会を開いたり、交流大会を開催するなど多様な活動を行っています。色々なカテゴリーで選手が活躍し、全国大会でも好成績を残しています。現在は2020年の東京オリンピックに出場できる選手の育成を目指し海外遠征なども実施しています。平成28年には2度目となる日本リーグの開幕戦が11月に開催されます。

道内チームであるJR北海道チームを含め、全国のトップチームが来道し熱戦が繰り広げられますので、是非とも足を運んでいただき、応援をよろしくお願いします。

JR北海道チームも活躍しています



## 新規加盟団体紹介

### 北海道合気道連盟

北海道合気道連盟は昭和63年に発足し、現在16市町村20団体の統括団体として合気道の普及振興を行なっています。この度、平成27年度第3回理事会の承認を受けて、本会にとって59番目の加盟団体となりました。この加盟により、本会の加盟団体数は競技団体・学校体育団体・地方団体を合せて237団体となりました。私どもは、これからも加盟団体の皆様とともに北海道のスポーツ振興を行ってまいりますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 総合型地域スポーツクラブ 活動紹介

## 特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

サンクススポーツクラブはtotoくじ助成を活用させていただき、平成23年4月1日にサッカーを中心とする総合型地域スポーツクラブとして活動をスタートし、現在はサッカー（社会人、高校生、中学生、小学生、女子、キッズ、一般愛好者、幼稚園正課・課外授業）・子ども運動塾（子どもの運動教室）・生きがいづくり事業（高齢者の運動教室）・ランニングクラブ・フィットネスプログラム・ピラティス・ズンバ・フットサルの8種目の活動で総会員数約400で活動しています。



サッカー（中・高・女子）



子ども運動塾

スポーツと共に成長する!というキャッチフレーズを掲げ、クラブとして生涯スポーツと競技スポーツの両輪で進んでいくことを目指し、栗山町を中心とする空知地区に数多くの運動機会や夢を届けようと常に前向きに進んでいます。

次年度以降も運営上、様々な困難がありますが志を高く前進していこうと考えています。



ランニングクラブ

## 北斗スポーツクラブ

特定非営利活動法人「北斗スポーツクラブ」は、平成24年2月に世代を超えてスポーツに親しみ、体力づくりや健康づくりなど多世代の方々と交流できる、地域に根ざしたスポーツクラブを目指して発足しました。平成27年法人格を取得し、4月から北斗市体育施設管理業務を受託しました。



キッズサッカーフェスティバル



サッカークラブ

うんどう広場

クラブでは普及を目的とした6種目9教室を開講、本格的に競技に取り組む3つのクラブチーム、トップレベルの選手を育成する「バスケットクリニック」も開催し、現在約320名の会員で活動しています。また、「キッズサッカーフェスティバル」や「うんどう広場」など多世代の方々が交流できるイベントを開催しています。今後も様々な事業を通じて多くの方が気軽にスポーツを楽しめる環境を整え、地域に貢献していきます。

北海道  
体育協会は

**「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。**

スポーツにおける  
「暴力行為」・「ハラスメント（セクハラ・パワハラ等）」  
「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

相談者

団体等への調査・事情聴取などを行い、  
結果を報告

北海道体育協会  
相談窓口

相談窓口 書面による郵送・電話・FAX・E-mail の  
いずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道体育協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL: 011-820-1701 FAX: 011-833-0705

E-mail: info@hokkaido-sports.or.jp

※担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡をさせていただきます。

## 平成27年度 指定強化指導者研修会兼 北海道スポーツ指導者研修会



本研修会は、指導者のより一層の資質・指導力の向上を図ることなどを目的として11月29日に開催し、北海道体育協会指定強化指導者や道内の日本体育協会公認スポーツ指導者及びスポーツ愛好者など全道各地より231名が参加しました。

午前のセミナーでは、コンディショニングラボ代表の吉田聡美氏に講師を務めていただき「選手の可能性を引き出すコミュニケーション」と題し、性格・メンタルの形成過程において指導者の態度や選手自身の置かれている環境・経験が関係することから、選手への言葉がけの重要性や各段階での

働きかけの方法などを具体的にお話しいただきました。

午後の講演は日本ハムファイターズコーチの白井一幸氏をお招きし「チームのためのコミュニケーション」と題し、選手時代に受けた指導と現在指導する立場としてのご自身の経験と実践から、チームのために個々が何をすべきか、失敗から成功に導くためのコミュニケーションや指導方法、答えを導き出すための質問力・言葉のキャッチボールの必要性など、参加者との掛け合いを交えながらお話しいただき、人を引き付ける話術と興味深い内容に引き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。

両講師ともに内容に共通点が多く、指導者は選手の将来を左右する重要な存在であることを再認識する場となり、参加された方々からはセミナー・講演ともにとても素晴らしい内容で、今後の指導の参考にしたいなど数多くのお声をいただき、非常に充実した研修会となりました。



## 公益財団法人道体協事業運営方針

(平成24年6月15日  
理事会決定)

**目的** 道体協はスポーツ推進に関する事業を行い、スポーツを振興して、道民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的とします。

### I 事業運営の基本的考え方

#### 1 公益性の追求

スポーツを通して道民の健康はもとより北海道の活性化・発展に寄与する事業運営を行います。

#### 2 道内のスポーツ団体を総括

加盟団体の強化発展を図るとともに、各種スポーツ団体等と連携した事業運営を行います。

#### 3 北海道のスポーツ施策を担う公的機関

スポーツ北海道宣言及び北海道スポーツ振興計画の実現に協力するとともに、道民のスポーツに関するニーズを取り入れた事業運営を行います。

### II 事業の概要

#### 競技力向上事業 【公1】

- 国民体育大会事業
- 競技団体等強化事業
- 北方圏スポーツ交流事業

#### 生涯スポーツ推進事業 【公2】

- スポーツ指導者育成事業
- 地域スポーツ振興事業  
(総合型地域スポーツクラブの育成)
- 日韓中交流事業
- 南部忠平記念事業
- 広報・顕彰事業

#### スポーツ少年団 育成事業 【公3】

- 交歓交流事業
- 少年団指導者養成事業
- 少年団組織整備強化事業

#### 道立総合体育センター 運営事業 【公4】

- 自主事業
- スポーツ施設貸出事業
- 情報・資料展示事業

事業の安定的な実施

収益の配賦

収益事業（スポーツ以外の施設貸出事業）

## 北海道体育協会へのご寄附ありがとうございます

本会の活動にご賛同いただいた皆様のご理解とご協力により多くの皆様方から多額のご寄附をいただき、感謝申し上げます。貴重なご寄附は、上記の道体協事業運営方針に基づき、様々な事業に活用させていただきます。

なお、今後も道内のスポーツ支援や事業の充実を図り、スポーツ振興に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

(平成27年4月1日～平成28年3月23日現在)

|      |    |      |                                                                                                                                       |
|------|----|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般寄附 | 個人 | 258件 | 寄附者多数のため、ご寄附をいただいた皆様のご芳名は道体協ホームページに記載しております。<br>( <a href="http://www.hokkaido-sports.or.jp/">http://www.hokkaido-sports.or.jp/</a> ) |
|      | 法人 | 57件  |                                                                                                                                       |
|      | 合計 | 315件 |                                                                                                                                       |

|      |    |                      |
|------|----|----------------------|
| 特別寄附 | 法人 | ホクレン農業協同組合連合会 様      |
|      |    | 株式会社 北洋銀行 様          |
|      |    | 株式会社 北海道日本ハムファイターズ 様 |



1000万人の保険！ 小さな掛金・大きな補償！

## スポーツ安全保険

傷 害 保 険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

◆ スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動を行う団体が、ご加入になれます。 《上記保険の一括契約補償制度》

## 対象となる事故

● 団体での活動中 ● 団体活動への往復中

## 保 険 期 間

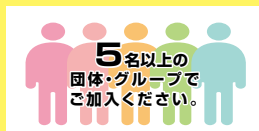
- 毎年4月1日午前0時から翌年の3月31日午後12時まで（申込受付は毎年3月から）
- 加入手続日が4月1日以降の場合、加入手続日の翌日午前0時より有効ですが、終期はその年度の3月31日午後12時までです。

## 掛 金

- 掛金（1人年額800円～11,000円）は、団体の活動内容、年齢構成等の加入区分によって異なります。

## 補 償 内 容

- 入院・通院は1日目から補償されます。
- 補償保険金額は、加入区分によって異なります。



《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝日は休みです。》

## 公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL &amp; FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【（公財）北海道体育協会HP内】

明日は、きっと、できる。

● [www.mizuno.co.jp](http://www.mizuno.co.jp) ● ☎ 0120-320-799城を守り続けた人々のように、  
誰かが守れば建物は生き続ける。

建物を守る。その歴史を保つ。

日本管財株式会社

<http://www.nkanzai.co.jp>

## 発 行

## 公益財団法人 北海道体育協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号  
北海道立総合体育センター内

TEL (011)820-1701(代表) FAX (011)833-0705

## 道体協及び関連ホームページアドレス

- 公益財団法人 北海道体育協会 ..... <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえ〜る ..... <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本体育協会 ..... <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 ..... <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道体育協会メールアドレス ..... [info@hokkaido-sports.or.jp](mailto:info@hokkaido-sports.or.jp)